



- ・運動前後に素早く吸収され特に重要な働きをするアミノ酸「BCAA」を50%配合
- ・「BCAA」はロイシン高配合型：「ロイシン：バリン：イソロイシン」=「2:1:1」
- ・筋肉強化と筋肉疲労回復に欠かせないとされる「アルギニン」と「グルタミン」を高用量で配合

### 成分(1回40g中)

- ・BCAA (Branched-Chain Amino Acids) : 20,000mg
- ・ロイシン (Leucine) : 10,000mg
- ・バリン (Valine) : 5,000mg
- ・イソロイシン (Isoleucine) : 5,000mg
- ・アルギニン (Arginine) : 5,000mg
- ・グルタミン (Glutamine) : 5,000mg
- ・クエン酸 (Citric Acid) : 10,000mg

#### ■ BCAA=ロイシン・バリン・イソロイシン Branched-Chain Amino Acids (Valine・Leucine・Isoleucine)

筋肉組織のたんぱく質で筋収縮に関わるアクチン・ミオシンの主成分となるアミノ酸です。アミノ酸の主要成分で、筋肉たんぱく質の合成を促進するとともに、筋肉の分解・炎症を抑制する働きがあると言われています。

激しい運動時にはエネルギー源としてグリコーゲンとともにBCAAも使われ、それらを使い果たすと筋肉中のタンパク質を分解して新たなBCAAを作り出して消費されます。これが筋肉の損傷や筋組織の分解につながります。このことから、運動前にBCAAを補給しておくと、これらの予防に非常に有効と言えます。また、運動後のBCAA補給は、筋たんぱく合成の促進と筋炎症の抑制に繋がることから、筋肉リカバリーにおいても重要と言えます。

また、BCAAは脳が感じる中枢性(精神性)疲労を軽減する働きがあるとも言われています。

BCAAはロイシン・バリン・イソロイシンで構成されており、その比率は2:1:1のバランスが理想(ロイシン高配合)とされており、当製品はそれに則っています。

#### ■ アルギニン (Arginine)

医療分野ではグルタミンと並んで最も薬理作用の多いアミノ酸とされています。

体内で一酸化窒素(NO)を生成することで、血管拡張・血流改善作用を発現します。成長ホルモンの分泌を促進する作用もあり、筋肉強化や脂肪代謝促進、免疫反応の強化などが報告されています。

また、細胞の増殖や組織の修復に欠かせないポリアミンを合成し傷の治癒に重要な成分の合成にも関わる為、傷の回復向上や感染症のリスクを低下させる効果も報告されています。

クエン酸と共に摂取すると効果的だと言われています。

#### ■ グルタミン (Glutamine)

筋肉中に最も多く存在する遊離アミノ酸(約60%)です。

激しい運動後の筋肉の破壊を防ぐ効果や、筋肉疲労の回復を早める作用、エネルギーの代謝や窒素代謝に関与することで傷の回復を早める作用などが報告されています。

また、胃腸粘膜を形作る細胞の合成を促進することにより、腸管や胃の粘膜を保護する作用があると言われています。

#### ■ クエン酸 (Citric Acid)

有機酸の一種で、疲労回復や筋肉痛軽減に効果があると言われています。

細胞内で栄養分をエネルギーに変える代謝経路であるTCA回路のキーブレーカーとして重要な働きをします。

また、ミネラルの吸収を促進し肝機能の改善にも効果があると言われています。

#### ■ 使用方法

1歳馬～成馬：1日40gを目安に、運動強度をみながら適宜増減(40g～80g)してください。

運動前後に摂取させるのが効果的です。

※摂取後30分～45分でアミノ酸血中濃度がピークに達した後、緩やかに下がります。(当社調べ)